

# たそがれウォーク友呂岐緑道 (第74回くらわん会 2002/08/06)

盛夏、猛暑の「たそがれウォーク」、大楠の木が点在する寝屋川市を友呂岐水路沿いに京阪香里園駅まで歩いた。幸いにも風があり、38度を超えた猛暑も爽やかな汗となって発散していった。

萱島駅高架下にある萱島神社境内に、この暑さにも負けずに106名の方が集まった。くらわん会のメンバーは暑気払いと健康維持のため今日も元気に集う。

萱島神社には樹齢700年、高さ20m、幹周り7mの大楠の木があり、高架になった京阪萱島駅の駅舎を貫いて、大楠大明神として大切に保存されている。大樹と近代建築の見事な組み合わせのこの場所は、大阪府の「緑の百選」にも選ばれている。

佐々山世話人のリードで汗をかかない程度に準備運動をして出発した。未だ西日が厳しい友呂岐水路沿いの友呂岐緑道の木陰を縫って歩く。

友呂木緑道は全長2.8Kmあり、桜・楠・サツキ・ツツジ・ユキヤナギなどが植えられ市民の安らぎの場として親しまれている。所々に遊具やトイレ・休憩施設があり「もしもし公園」「たこ公園」などの愛称が付けられている。

比較的に花の少ない夏場だが、サルスベリの淡いピンクの花やおしろい草などの草花もあちこちに見かけられ、心が安らぐ空間が作られている。

地域の人々の散歩道になっているため、自転車や通



萱島駅には、樹齢七百年、高さ二十米、幹周り七米の大楠の木があり、高架になった京阪萱島駅の駅舎を貫いて、大楠大明神として大切に保存されている

京阪萱島駅南高架下の萱島神社境内に一〇六名が集合



明 萱島神社境内で担当の新谷世話人から一〇六名のメンバーに、本日のコース説明



向かう 萱島神社から駅東出口を通り北側に



友呂岐水路と二十箇用水路の統廃合でできた空き地を整備し、昭和49年に市民のやすらぎと憩いの場に生まれ変わった友呂岐緑地に行く







友人の邪魔にならないよう気を付けながら歩いた。

所々の休憩所では木陰で将棋盤を囲んで対戦する人、周りから応援する人ありで、古い町並みでの縁台将棋をする雰囲気醸し出されている。

中間地点の桜木町のあたりで小休止し、石津南町から巨大な買い物ゾーン、「グリーンシティ」へ向かう。途中の国道170号線を越える歩道から見事な夕日が眺められた。

グリーンシティ周辺は買い物客が一杯で、お母さんに連れられた幼児からくわん会の列は、蟻さんの行列みたいと冷やかされた。

香里園駅の近くに来ると、ようやく夕暮れらしくなり、あちこちの赤提灯にも明かりが入りだした。風があるとはいえ、さすがにこの辺りまで来ると背中には汗が流れている。駅南の「フレスト香里園」横で本日のたそがれウォークは解散。

駅周辺は格好の盛り場、渴いた喉に、美味しいビールを流し込む快感を求めて三々五々と夜の町に散っていった。

富田朝己記



所々の休憩所では木陰で将棋盤を囲んで対戦する人、周りから応援する人ありで、古い町並みで縁台将棋をする雰囲気醸し出されている



地域の人々の散歩道になつてはいるため、自転車や通行人の邪魔にならないよう気を付けながら歩いた

中間地点の桜木町のあたりで小休止、水分補給を十分ににする



比較的、花の少ない夏場だが、サルスベリーの淡いピンクの花やおしろい草などの草花もあちこちに見かけられ、心が安らぐ空間が作られている

桜木町から石津南へ向かう







石津南町あたりで友呂岐緑地は終わり川が合流する



石津南町から巨大な買い物ゾーン、「グリーンシティ」へ向かう



途中の国道一七〇号線を越える歩道から見事な夕日が眺められた



グリーンシティ周辺は買い物客が一杯で、お母さんに連れられた幼児からくわん会の列は、蟻さんの行列みたいと冷やかされた



グリーンシティ周辺まで来るとようやく日が沈み始めた



香里園駅の近くに来ると、ようやく夕暮れらしくなり、あちこちの赤提灯にも明かりが入りだした

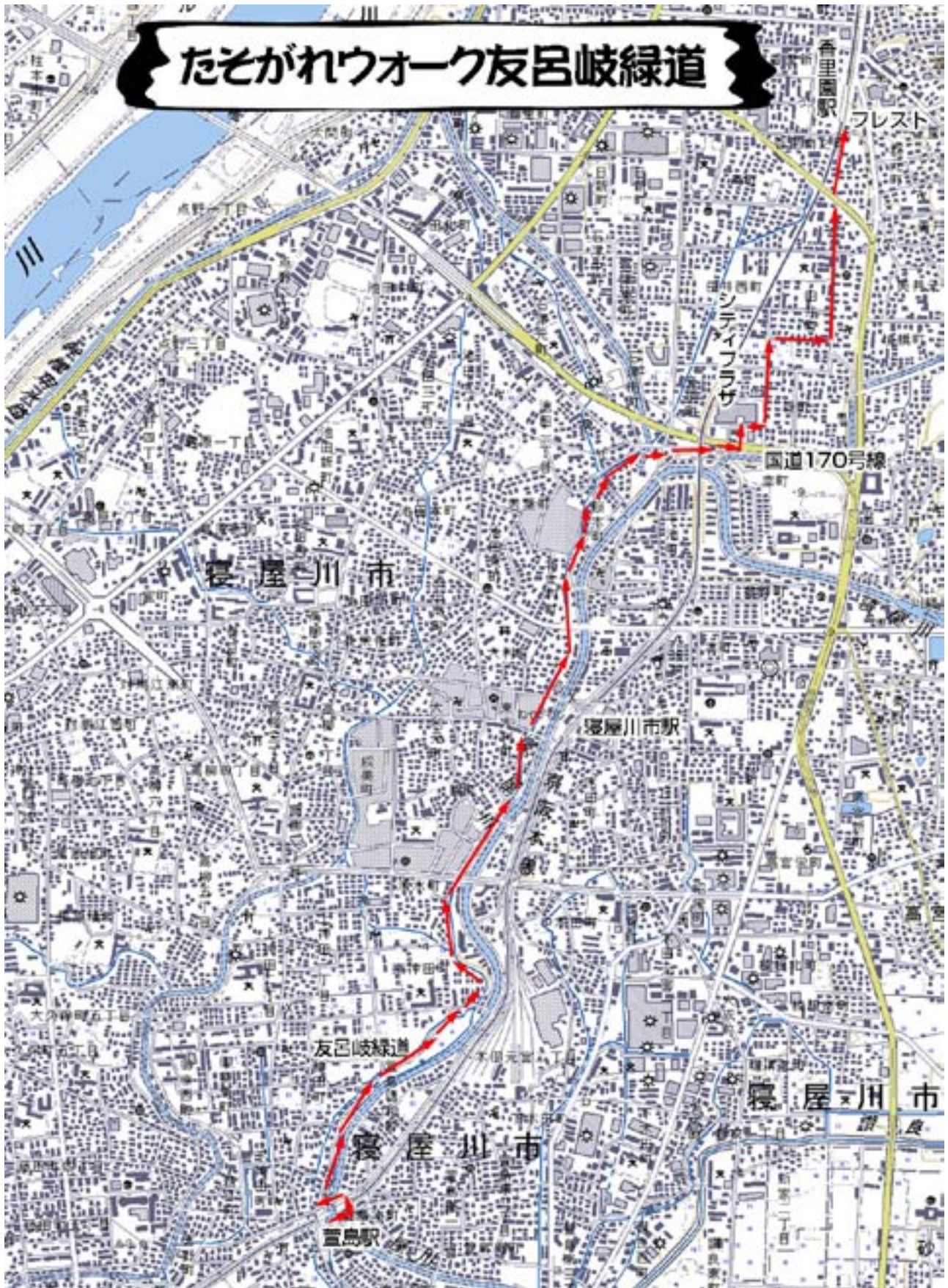


駅南の「フレスト香里園」横で本日のたそがれウォークは解散



世話人は残って次回下見等の打ち合わせ、今回は来年度のコース選定準備について





<行程>

京阪萱島駅（南側）萱島神社⇒友呂岐緑道（友呂岐水路）⇒京阪寝屋川駅西⇒グリーンシティ（緑町⇒田井町）⇒京阪香里園駅

約7 km 2002年08月06日（火）第74回例会 106名参加